朝焼けへの道

2014年7月12日　No.18

編集・発行　鈴鹿市革新懇事務局　萩森 繁樹
〒513-0012 鈴鹿市石薬師町354　090-4269-0965

TPPの交渉が深く、密かに進んでいます

かつて「大店法」（大規模小売店舗法）を許し、市街地商店街をシャッター商店街にしてしまった私たち。同じ轍（てつ）を踏むわけには参りません。

TPPは私たちの食の安全から農業・医療・雇用に幅広く害をもたらすとんでもない企みです。

たとえば、私たちの身近な食品、豆腐や納豆、ポテトチップなどのラベルに必ずある「遺伝子組み換えでない」という表記。どういう意味で、どうなっているのでしょうか。

モンサントという世界をまたに暗躍する多国籍化学大企業のやり方を数多くの証言で告発したこのドキュメンタリー「モンサントの不自然な食べ物」は見終わったあと、まるでホラー映画を観た後と同じ感覚になりましたと試写会で女性は言いました。

しかし、それは架空ではなく私たちの目の前の今の事実なのです。

日本の豊かな食卓と安全を脅かす事態。未来を生きるために知っておきたいことをいっしょに考えましょう。

鈴鹿市と教育委員会が後援してくれました。若いお母さん、お父さんから娘や孫の食と健康が気になるおばあちゃん、おじいちゃんまで、いっしょに見て知りましょう。フランスでは150万人が観たというドキュメンタリーを鈴鹿でも広く、広く、広げたいと思います。

［萩森］

映画『モンサントの不自然な食べ物』を観る会

8月10日(日)
①13時～　②15時～
ジェフリーすずかホール

鈴鹿市教育委員会
鈴鹿市・後援

落合恵子さん講演会を取り組んで

7月6日、鈴鹿市民会館は1300席を埋め尽くす聴衆であふれました。フクシマを語り、平和憲法を熱く語った落合さん、そしてこの日のために練習を重ねてきた合唱団の皆さんの歌声、最後に全員で「ふるさと」を歌ったとき、みんなの思いがひとつになりました。

「落合恵子を鈴鹿に呼ぼう」との話が出たときはびっくりし、「ちょっとムリじゃないか」と思いましたが、何度も実行委員会を重ねていくうちに、どんどん輪が広がっていき、やがて「成功させよう」に変わっていきました。

今回の講演会の準備は、「秘密保護法」「集団的自衛権」「原発再稼動」を急ぐ安倍政権の動きと並行して進みました。

このことが「なぜ今、落合恵子か」というテーマをいっそう鮮明にし、実行委員一人一人の共通認識になりました。講演会の成功で、鈴鹿市の市民運動にとても大きな財産が出来たのではないかと思います。

［石田秀三］

※440名の方から、感想文をいただきました。ひとつだけ紹介します。感想文集を発行予定。要る方は連絡下さい。

「ひとり」だったので参加に迷ったけど、来てよかった！　今日までがんばってくださった実行委員、関係者のみなさん、ありがとう。私の住む街、「鈴鹿」イイナア。人のぬくもりが見えた。嬉しいひとときでした。これからもそれぞれが、「平和」のために頑張りましょうね。今日の集いに感謝！！（60代・女性・中日新聞を見て）